

市有形文化財に指定

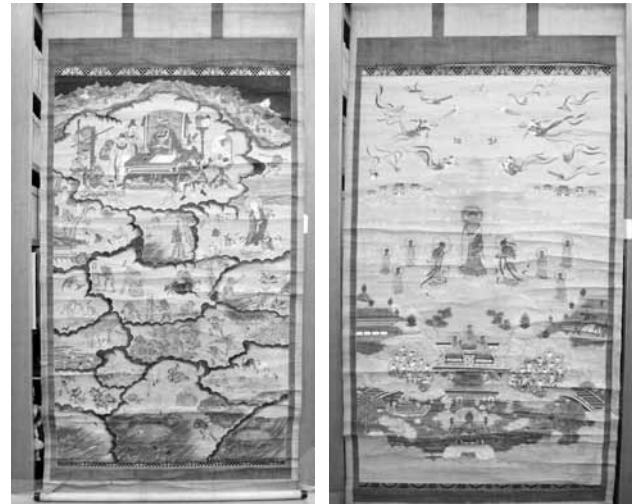
南海山地蔵寺「六道絵」^{ろく どう え}「浄土図」^{じょう と ず}

南海山地蔵寺（青木町八丁目）には、「六道絵」「浄土図」という地獄と極楽の風景を描いた2点の絵図が伝えられています。箱書きや構図などから、江戸時代の後半に制作されたと考えられます。地蔵寺が無住であることから、長年にわたり常照院にて保管され、祭礼の折、地蔵寺の堂内に掛けられていました。

今年度、市へ寄贈され、現在はかわら美術館で保管されています。

長い年月をかけて地域が守り、受け継いできたこの作品を、今後も永く伝承していくため、9月27日付で高浜市有形文化財に指定しました。

高浜市の貴重な財産として、作品の保存や活用を進めていきます。なお、今回指定された「六道絵」「浄土図」は、かわら美術館で開催中の企画展「屋根を飾る－鬼とは何か－」において、期間限定で展示されます。この機会にぜひご覧ください。



▲六道絵（地獄）

▲浄土図（極楽）

かわら美術館での展示期間

期間 11月9日(金)～11日(日)

時間 午前10時～午後5時（観覧券の販売は午後4時30分まで）

問合せ先 [いまいき](#)文化スポーツグループ ☎52-1111（内線330）愛知県民俗芸能大会に
「高浜えんちょ獅子保存会」が出演しました

9月23日に、愛知県教育委員会主催の民俗芸能大会が清洲市民センターで行われ、「高浜えんちょ獅子保存会」が、県無形民俗文化財に指定されている「えんちょ獅子」を披露しました。演技は銭太鼓と獅子舞の二部構成からなり、観客からは「かわいい!」「よいしょ!」といった声が挙がるなど、舞台と客席が一体となった素晴らしい演技が披露されました。

この高浜独特の獅子舞が、後世に受け継がれていくことを願っています。

問合せ先 [いまいき](#)文化スポーツグループ ☎52-1111（内線330）